

令和6年度
学校だより

第31号 ～考える子 優しい子 元気な子～

糠沢っ子



本宮市立糠沢小学校
文責：芳賀沼真由美

R6. 12. 6発行

☆☆ 大切ないのちを守るために～防災への取組～ ☆☆

今年度、6年生は総合的な学習の時間に「防災学習」に取り組んでいます。本宮市地域防災マネージャーの小齋さんにご指導いただきながら、グループごとのテーマ「災害の歴史」や「防災と福祉」、「防災の取組と対策」、「非常食」、「防災グッズ」について学習してきました。

7月の授業参観では、保護者や地域の方と一緒にパーティションや段ボールベッドの組立を通して、避難所設置の体験をすることができました。そして、グループごとに学習してきたことをまとめ、学習発表会で発表しました。さらに、グループごとに壁新聞やポスターを作成し、「防災学習」のまとめをすることができました。

また、11月30日（土）には、本校体育館と糠沢分館を会場に、「糠沢地区住民避難訓練」が実施されました。8時30分に情報伝達訓練が始まり、続いて受付訓練、避難訓練、避難所設置訓練、防災講座、炊き出し訓練が行われ、多くの地域の方が参加されました。校舎周辺には、体験ブースが設けられ、はしご車、地震体験、消火器体験、煙体験、消防団体験、被災者生活支援システム展示などが行われ、子どもたちや地域の方が様々な体験をすることができました。

災害はいつ、どこで起こるか分かりません。日頃から防災グッズを準備したり、家族で「マイ避難」を作成したり、大切ないのちを守るために取り組んでいきたいと思えます。



防災学習を通して学んだこと

本宮市で大きな水害があったことを詳しくは知りませんでした。今回、防災（非常食）について調べてみて、分からないことが多くありました。家でも防災グッズを備えたいです。 【6年 鈴木さん】

今回、福祉について学習し、高齢化が進む社会の中で、どんな対策をしているのかが分かりました。家族などが高齢になったときにはこれを思い出して命を守っていきたいです。 【6年 齋藤さん】

糠沢地区住民避難訓練に参加して

今回、段ボールベッドを作ってみて、いろいろな部品があったので、組み立てるのが難しかったです。お家の人や地域の人と一緒に体験ができて楽しかったです。 【5年 古宮さん】

今回は訓練だったから、煙体験や地震体験はあまり怖くありませんでした。でも、「もし本当に起こったら…」と思うと、とても怖いし、不安だなあと思いました。 【4年 石川さん】



今回は訓練だったけれど、これが本当だったらとても怖いし、いろいろなことが分かりました。もし災害が起こったときにはこの訓練を生かしたいです。 【4年 大石さん】

おしらせ



本校でもインフルエンザに感染する児童や、発熱等により欠席する児童が増えており、3日（火）・4日（水）に2・3年生、6日（金）に4年生が学級閉鎖となりました。

子どもたちの安全・安心を第一にしながら、子どもたちの学びを止めないためにも、本宮市教育委員会及び学校医にご指導をいただきながら、学級閉鎖等について適切に対応してまいります。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。